



特集

佐世保市消防団の今 ～若手団員も元気に活動中！～

火災や災害が発生した時、消防隊と共に消防防炎活動を行う「消防団」。消防団員は「自分たちの地域は自分たちで守る」という精神の下、自営業や会社勤めをしながら消防防災活動に従事する人たちです。位置的・地勢的に、消防隊の到着に時間を要する地域もある本市では、地域に暮らし、いざという時には出動要請に応じて直ちに現場に駆け付けてくれる消防団の存在がとても重要です。しかし、就業形態の変化や少子高齢化などによっ

て、全国的に消防団員数は年々減少しており、本市においても、特に20代から30代の入団希望者が著しく減少しています。今回の特集では、自分たちの地域を守るために本業と両立しながら、消防団としても活動を行う若手消防団員に伺った話や、佐世保市消防団の活動内容・待遇などについて紹介します。さまざまな立場や職業の人がいる消防団で、皆さんも消防団員として地域のために活動してみませんか。

「消防団」とは

消防団は、消防組織法に基づき市町村が設置する非常備の消防機関で、市民の有志によって組織されています。消防団員は消防局職員と違い、普段は別の仕事をしながら火災や災害時には非常勤特別職の地方公務員として、消防防災活動を行います。佐世保市の消防団は、1団1本部6中隊60分団で編成されており、令和5年9月1日現在、1,473人の消防団員が所属しています。

消防団の活動内容

消防団の活動は火災時の消火活動だけでなく、風水害等の大規模災害時における救助・救援活動や避難誘導などがあり、非常時における重要な役割を担っています。また、平常時も住民への巡回広報や応急手当て指導など、地域に密着した活動を行い、地域における消防力・防災力の向上や地域コミュニティの活性化に貢献しています。

非常時の活動

- 消火活動
- 救助救援活動、避難誘導
- 水防活動

平常時の活動

- 火災予防啓発活動
- 応急手当ての普及啓発活動
- 地区自治協議会等との連携活動

日頃の訓練内容

- 車両やポンプ、各種機材の点検
- 放水訓練
- 消防隊との合同訓練等



佐世保市消防団の活動 Q&A

Q 消防団に入団すると、どのようなメリットがありますか？

A 消防団に入団するメリットとして、次のようなことが挙げられます。

- 幅広い年齢層の人が所属しているので、活動を通じて、地域全域に知人や友人が増えます
- 団員は会社員や自営業、農業、漁業など、幅広い業種の人がいるので、仕事を通じた人脈が広がります
- 年額報酬や出動報酬などが支給されます
- 同じ志を持つ仲間と、市民の生命財産を守る活動をすることで、社会貢献ができて、大きなやりがいを感じることができます
- 消防・防災に関する知識や技術を習得することができます

Q 訓練や出動などで忙しく、仕事やプライベートとの両立が大変ではないですか？

A 分団ごとに異なりますが、火災や災害への緊急対応を除くと、定例となる活動は原則月1回です。この他、消防隊との合同訓練などが実施される月もありますが、仕事や家庭など、個人の都合に合わせて参加することができます。

【消防団の主な活動頻度】

- 用具の点検や放水訓練などの活動：原則月1回
- 消防隊や分団同士の合同訓練：およそ年5回
- 出初式や市防災訓練などの行事：およそ年2回
- 火災・災害時の出動：不定



消防団員として地域を守る格好いい父親に

第 23 分団 (十文野分駐所) **樋口 裕太さん**
(令和 5 年 4 月入団、会社員)

入団のきっかけは、長年、消防団で活動する父からの誘いです。まだ子どもが小さく、仕事や家庭との両立が心配でしたが、活動も主に月 2 回で家族のサポートもあり、支障なく活動できています。また、分団からも「参加できる範囲で大丈夫」と言っていたことも助かっています。

入団後はホースの扱い方や用具の手入れなど、覚えることが意外と多く大変でしたが、先輩たちが親身になって教えてくれたり、消防局での初任者研修があったりしたので、スムーズに覚えることができました。

初めて火災現場に出動したときは、焦ってしまい、先輩たちの指示に従うことで精いっぱいでした。そんな時でもテキパキと消火活動を行っている先輩たちの姿を見て、自分もそのようになりたいと思いました。

私が消防団の姿になると娘が「パパ頑張ってるね」と言ってくれることがうれしいです。これからも消防団の活動を通じて、生まれ育った地域 (十文野町) に貢献し、格好いい父親になれるよう頑張りたいです。

(取材日 11 月 1 日)



私に合った地域貢献の形

第 10 分団 (黒髪町) **前田 千明さん**
(令和 5 年 7 月入団、会社員)

女性消防団員が写る「佐世保市消防団員募集」のポスターを見たことが入団のきっかけです。それまで女性は消防団に入れないと思っていたので、ポスターを見てすぐ、消防局に連絡しました。

佐世保市で女性が活動する消防分団は、地域を管轄する分団と、市内全域での啓発活動を主とした「女性機動分団」の 2 通りがあります。私は地域に近いところで地域貢献したいと思い、第 10 分団への入団を希望しました。

分団の中で女性は私一人で、少し不安もありましたが、団員の皆さんが快く受け入れてくださり、活動要領も熱心に教えていただいています。活動は月に 1 回、子どもが成長し手がからなくなってきたこともあり、仕事や子育てとの両立も問題なくできています。入団期間が短く経験も少ないですが、まずは基礎的なことを身に付けて分団の戦力になれるよう頑張りたいです。

女性消防団員は少ないですが、通常の分団だけでなく、女性機動分団など自分に合った関わり方を選ぶことができます。自分たちの地域を守るために「私もやってみよう」という人が増えてくれるとうれしいです。

(取材日 11 月 5 日)

あなたの地域を守るため、消防団に入りませんか？

佐世保市では、地域防災の要である消防団員を募集しています。消防団に入ると、活動の中で消防・防災に関する知識や技術を身に付け、経験を積むことができます。これからも佐世保市の安全安心を守るため、佐世保市の未来を守るため、皆さんの入団をお待ちしています。

入団資格

- 本市に居住、または勤務している人
- 年齢が 18 歳以上の人
- 意志が強く、体が丈夫で健やかな人

待遇 (報酬・手当)

待遇	内容
年額報酬	年間を通じた活動に対し、階級に応じて支給
出動報酬	火災や災害、訓練などで出動した場合、内容や回数に応じて支給
退職報償金	在団 5 年以上で退団した場合、在団年数や階級に応じて支給
公務災害補償	消防団活動で負傷した場合の治療費や休業・介護を補償
表彰・報償制度	功労に応じた各種表彰制度、在団歴に応じて賞状や記念品などを贈呈
被服類の支給・貸与	活動服や帽子、長靴などを支給

入団までの流れ

① 消防局総務課に問い合わせる

入団を希望する場合は、消防局総務課に問い合わせしてください。住所や勤務先などの条件に合った分団を紹介いたします。



市ホームページ
(消防団が管轄する地域)



② 関係者との面談、入団手続き

紹介先の分団の責任者と面談や入団にかかる所定の手続きを行います。



③ 消防団に入団



火災や災害のない 1 年を願う新春の恒例行事
令和 6 年 佐世保市消防出初式

消防局や消防団、女性防火防災クラブなど、市内の消防関係団体が一堂に会し、消防関係者の士気の高揚と市民への防火意識の啓発を図ることを目的に開催する新春の恒例行事です。当日は、佐世保港に向けた一斉放水や、消防関係者によるパレード、消防車両の展示などを見ることができます。本市の消防組織の勇姿をどうぞご覧ください。

日程 1 月 6 日 (土) 10 時～12 時

場所 アルカス SASEBO、新みなと暫定広場



特集に関する問い合わせ 消防局総務課 ☎ 23-9253

みてみゅー「地域を守る消防団活動」



消防団の日々の活動や、消防団員の活動に対する思いを動画で紹介します。



女性消防団員の皆さんも活躍しています



佐世保市には県内で唯一女性だけで構成される「女性機動分団」があります。市内全域で行う啓発活動が主な活動です。